

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	外科研修支援担当(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 179-185
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1439
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-06T03:41:34Z

若松大樹（座長）．先天性疾患．第 103 回日本胸部外科学会東北地方会; 20190608; 仙台.

横山 斉（座長）．一般演題．第 4 回日本低侵襲心臓手術学会学術集会; 20190720; 東京.

高瀬信弥（座長）．一般演題 7「腹部大動脈瘤 2」．第 25 回日本血管内治療学会学術総会; 20190820; 東京.

横山 斉（座長）．クリニカルビデオセッション 2 虚血性・その他．第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会; 20191031; 京都.

横山 斉（座長）．心臓血管外科 Advance コース 先天性・冠動脈．第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会; 20191102; 京都.

横山 斉（座長）．ランチョンセミナー 心大血管手術と脳合併症．会津心臓病・心血管疾患研究会; 20191115; 会津若松.

横山 斉（座長）．外科ビデオセッション New technique．第 33 回日本冠疾患学会学術集会; 20191213; 岡山.

外科研修支援担当

論 文

〔原 著〕

Sato N, Shimura T, Kenjo A, Kimura T, Watanabe J, Muto M, Marubashi S. Pancreaticobiliary maljunction diagnosed long after laparotomy in the neonatal period for annular pancreas: report of a case. Surgical Case Reports. 201902; 5(1):16.

石亀輝英, 木村 隆, 月田茂之, 鈴木野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 高リスク UGT1A1 遺伝子多型を有する治癒切除不能膵癌に対し FOLFIRINOX 療法を施行した 2 例. 癌と化学療法. 201904; 46(4):754-756.

木村 隆, 横山 斉, 鈴木眞一, 河野浩二, 丸橋 繁, 鈴木弘行, 大竹 徹, 田中秀明. 外科医となる自信を涵養する外科臨床実習 時代にマッチした外科医のリクルート. 日本外科学会雑誌. 201911; 120(6):713-715.

過年業績

木村 隆, 鈴木眞一, 河野浩二, 丸橋 繁, 鈴木弘行, 大竹 徹, 田中秀明, 横山 斉, 後藤満一, 竹之下誠一. 若き外科医からの提言 わたしたちの将来の外科医療を見据えて 新米外科教授からの提言 医学生教育、外科専門医研修に主眼をおいた外科学講座再編 福島の新たな挑戦. 日本外科学会雑誌. 201709; 118(5):593-596.

研究発表等

〔研究発表〕

Ishigame T, Nishimagi A, Suzushino S, Muto M, Sato N, Kofunato Y, Okada R, Kimura T, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. Strategy for advanced laparoscopic hepatectomy (ALH); an initial experience of three ALH cases. 7th Biennial Congress of the Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association(A-PHPBA2019); 20190904-07; Seoul, Korea.

佐藤直哉, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 術前胆道ドレナージと術後早期腹腔内感染症について. 第 53 回東北膵臓研究会; 20190208; 仙台.

鈴志野聖子, 月田茂之, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 当科における局所進行切除不能膵癌に対する conversion surgery についての検討. 第 53 回東北膵臓研究会; 20190208; 仙台.

小船戸康英, 町野 翔, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 転移性膵癌 4 症例の検討. 日本消化器病学会東北支部第 206 回例会; 20190209; 仙台.

月田茂之, 小船戸康英, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 渡邊淳一郎, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腸回転異常を伴った膵癌に対し膵全摘術を施行した 1 例. 日本消化器病学会東北支部第 206 回例会; 20190209; 仙台.

武藤 亮, 小船戸康英, 月田茂之, 鈴志野聖子, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腎細胞癌胆嚢転移に対して胆嚢摘出術を施行した 1 例. 日本消化器病学会東北支部第 206 回例会; 20190209; 仙台.

岡田 良, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 肝癌・肝切除の取り組みについて. 生活習慣病と消化器疾患フォーラム; 20190215; 福島.

佐藤直哉, 岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 肝胆膵外科手術における術中偶発する血行障害・再建について. 第 55 回日本腹部救急医学会総会; 20190307-08; 仙台.

楡井 東, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 脂肪由来幹細胞(ADSC)および膵島細胞の積層化シート移植の効果. 第 46 回日本膵・膵島移植研究会; 20190308-09; 名古屋.

月田茂之, 小船戸康英, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 低用量 CDDP の長期投与により、著明な抗腫瘍効果を示した再発 MiNEN の 1 例. 第 52 回制癌剤適応研究会; 20190315; 神戸.

石亀輝英, 木村 隆, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 丸

橋 繁. 胆嚢癌縮小手術の功罪に関する検討. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 佐藤直哉, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 月田茂之, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 河野浩二, 丸橋 繁. インスリンノーマ手術における術中インスリン値・血糖値モニタリング. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

木村 隆, 鈴木眞一, 横山 斉, 河野浩二, 鈴木弘行, 大竹 徹, 丸橋 繁, 田中秀明. 時代にマッチした外科医の育成. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

佐藤直哉, 岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 月田茂之, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 膵癌に対する術前化学放射線治療の忍容性と安全性に関する検討. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

鈴志野聖子, 佐藤直哉, 月田茂之, 武藤 亮, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 当科における局所進行切除不能膵癌に対する Conversion surgery 実施 4 例の検討. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

月田茂之, 小船戸康英, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 楡井 東, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆. 肝切除症例における術後呼吸器合併症の危険因子の検討. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

武藤 亮, 木村 隆, 月田茂之, 鈴志野聖子, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 膵頭十二指腸切除術後における晩期胆道合併症の危険因子解析. 第 119 回日本外科学会定期学術集会; 20190418-20; 大阪.

小船戸康英, 西間木淳, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. IPMN における至適術式の検討. 日本臨床外科学会第 6 回福島県支部学術集会東北支部会; 20190427; 福島.

石亀輝英, 木村 隆, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. AIS コーディングに基づく腹部外傷アウトカム評価の検討. 日本臨床外科学会第 6 回福島県支部学術集会東北支部会; 20190427; 福島.

岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 佐藤直哉, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 西間木淳, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. WHO 分類改訂により診断・治療方針を再考した膵神経内分泌腫瘍の一例. 第 11 回 Tohoku-NET WORK; 20190518; 仙台.

Ishigame T, Kimura T, Tsukita S, Suzushino S, Muto M, Sato N, Kofunato Y, Okada R, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. Clinical Significance of Assessment on Lymphatic and Blood Vessel invasion in Ampullary Cancer. 第 31 回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Kakuta K, Sato N, Tsukida S, Suzushino S, Muto M, Ishigame T, Okada R, Kimura T, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. A case of teicoplanin-induced hemophagocytic syndrome after pancreaticoduodenectomy. 第 31 回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Kimura T, Tsukita S, Suzushino S, Muto M, Sato N, Kofunato Y, Ishigame T, Okada R, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. A Simple and Low-cost Surgery Training Simulator for Pancreaticojejunostomy. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Kofunato Y, Kimura T, Nishimagi A, Tsukida S, Suzushino S, Muto M, Sato N, Ishigame T, Okada R, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. The size of mural nodule is associated with malignant alteration and lymph node metastasis in IPMN. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Muto M, Kimura T, Tsukida S, Suzushino S, Sato N, Kofunato Y, Ishigame T, Okada R, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. Treatment strategy for type III pancreatic injury; 3 case reports of children. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Okada R, Ishigame T, Kofunato Y, Sato N, Muto M, Suzushino S, Tsukida S, Kimura T, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. Optimal range of lymph node dissection for pancreatic neuroendocrine tumor. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Suzushino S, Sato N, Tsukida S, Muto M, Kofunato Y, Ishigame T, Okada R, Kimura T, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. Evaluation of real-time ICG clearance meter for predicting postoperative liver dysfunction after major hepatectomy. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

Tsukida S, Kofunato Y, Suzushino S, Muto M, Sato N, Ishigame T, Okada R, Kimura T, Kenjo A, Shimura T, Marubashi S. An adult case of pancreatectomy for pancreatic cancer with intestinal malrotation. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会; 20190613-15; 高松.

小船戸康英, 西間木淳, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 肝内胆管癌の予後予測マーカーとしての Lymphocyte-to-Monocyte Ratio の有用性. 第55回日本肝癌研究会; 20190704-05; 東京.

木村 隆, 佐藤直哉, 見城 明, 岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 志村龍男, 丸橋 繁. 切除可能膵癌に対する術前放射線化学療法免疫学的側面の検討. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

見城 明, 佐藤直哉, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 志村龍男, 丸橋 繁. 生体肝移植後の胆道合併症の低減に向けた Open-up 法の有用性に関する検討. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

鈴志野聖子, 佐藤直哉, 武藤 亮, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 当科における pStage I の検討. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

月田茂之, 岡田 良, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 膵頭十二指腸切除術後の栄養管理における高力価パンクレリパーゼ製剤の有用性. 第74回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

武藤 亮, 木村 隆, 鈴志野聖子, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸

橋 繁. 肝細胞癌に対する肝切除における 1mm 以下の切除断端距離と術後再発に関する解析. 第 74 回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

西間木淳, 見城 明, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 木村 隆, 志村龍男, 丸橋 繁. 生体肝移植術後 de novo 膀胱・食道異時性重複癌の 1 例. 第 37 回日本肝移植学会; 20190725-26; 京都.

武藤 亮, 木村 隆, 西間木淳, 鈴志野聖子, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下肝外胆管切除術を実施した先天性胆道拡張症の 2 例. 第 55 回日本胆道学会学術集会; 20191003-04; 名古屋.

岡田 良, 西間木淳, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 脾移植後に生じたグラフト血栓症に対して保存的治療を行った症例. 第 55 回日本移植学会総会; 20191010-12; 広島.

田中秀明, 角田圭一, 町野 翔, 尾形誠弥, 三森浩太郎, 後藤悠大, 清水裕史, 佐藤晶論, 木村 隆, 見城 明, 丸橋 繁. 小児肝移植患者における PCR 法を用いた human herpes virus 6 のモニタリング. 第 55 回日本移植学会総会; 20191010-12; 広島. 移植. 54(総会臨時):255.

角田圭一, 町野 翔, 尾形誠弥, 三森浩太郎, 後藤悠大, 清水裕史, 佐藤晶論, 木村 隆, 見城 明, 丸橋 繁, 田中秀明. 小児肝移植患者における PCR 法を用いた human herpes virus 6 のモニタリング. 第 55 回日本移植学会総会; 20191010-12; 広島.

西間木淳, 見城 明, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 志村龍男, 後藤悠大, 清水裕史, 田中秀明, 丸橋 繁. 当科における肝移植後 de novo 悪性腫瘍に関する検討. 第 55 回日本移植学会総会; 20191010-12; 広島.

岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 佐藤直哉, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 西間木淳, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 脾全摘術の治療成績. 第 57 回日本癌治療学会学術集会; 20191024-26; 福岡.

小船戸康英, 木村 隆, 塩 功貴, 滝口千晶, 西間木淳, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. BR/UR 脾癌に対する治療戦略および治療成績. 第 32 回東北脾・胆道癌研究会; 20191102; 仙台.

鈴志野聖子, 小船戸康英, 西間木淳, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 外傷性主膵管損傷による膵液瘻にて重症膵炎を発症し緊急手術にて救命しえた一例. 第 81 回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知.

松石 彬, 小船戸康英, 見城 明, 西間木淳, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 志村龍男, 丸橋 繁. エタノール注入法が有効であった有症状の難治性腹腔内嚢胞の一例. 第 81 回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知.

月田茂之, 小船戸康英, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 脾癌根治切除後症例における早期再発予測マーカーの検討. JDDW2019 KOBE; 20191121-24; 神戸.

武藤 亮, 小船戸康英, 月田茂之, 鈴志野聖子, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腎細胞癌胆嚢転移に対して胆嚢摘出術を施行した 1 例. JDDW2019 KOBE; 20191121-24; 神戸.

小船戸康英, 木村 隆, 西間木淳, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. Lymphocyte-to-Monocyte Ratio を用いた肝内胆管癌の予後予測. JDDW2019 KOBE; 20191121-24; 神戸.

石亀輝英, 木村 隆, 月田茂之, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 切除不能膵癌に対する FOLFIRINOX 療法および GnP 療法の意義. JDDW2019 KOBE; 20191121-24; 神戸.

岡田 良, 石亀輝英, 小船戸康英, 佐藤直哉, 武藤 亮, 鈴志野聖子, 月田茂之, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下肝切除術において術前フレイルが術後栄養状態に与える影響. JDDW2019 KOBE; 20191121-24; 神戸.

石亀輝英, 岡田 良, 西間木淳, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. EUS-FNA で診断された若年男性の膵 solid-pseudopapillary neoplasm の 1 例. 第 11 回膵臓内視鏡外科研究会; 20191204; 横浜.

岡田 良, 西間木淳, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下分流通手術を行った肝動脈走行異常を伴った成人先天性胆道拡張症の 1 例. 第 32 回日本内視鏡外科学会総会; 20191205-07; 横浜.

西間木淳, 小船戸康英, 木村 隆, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 石亀輝英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 肝嚢胞に対し ICG を用いた腹腔鏡下開窓術及び大網充填術が有効であった 1 例. 第 32 回日本内視鏡外科学会総会; 20191205-07; 横浜.

〔シンポジウム〕

丸橋 繁, 木村 隆, 見城 明. 我が国における肝移植の現状と課題. 日本消化器病学会東北支部第 206 回例会; 20190209; 仙台.

石亀輝英, 木村 隆, 鈴志野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 岡田 良, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 非大腸癌肝転移に対する肝切除の現状とその意義. 第 74 回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

丸橋 繁, 見城 明, 木村 隆, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 岡田 良, 志村龍男, 江口英利, 永野浩昭. 肝移植における挑戦と達成: 肝移植術後死亡リスク因子の検討と, 術後成績の向上をめざした手術手技の工夫. 第 74 回日本消化器外科学会総会; 20190717-19; 東京.

丸橋 繁, 木村 隆, 見城 明. 肝細胞癌に対する肝移植の腫瘍条件の再考: ミラノ基準からの適応拡大の是非. 第 81 回日本臨床外科学会総会; 20191114-16; 高知.

岡田 良, 西間木淳, 鈴木野聖子, 武藤 亮, 佐藤直哉, 小船戸康英, 石亀輝英, 木村 隆, 見城 明, 志村龍男, 丸橋 繁. 腹腔鏡下肝切除における若手外科医執刀に向けての取り組み. 第13回肝臓内視鏡外科研究会; 20191205-07; 横浜.

脳神経外科学講座

論 文

〔原 著〕

Sato T, Matsushige T, Chen B, Gembruch O, Dammann P, Jabbarli R, Forsting M, Junker A, Maderwald S, Quick HH, Ladd ME, Sure U, Wrede KH. Wall Contrast Enhancement of Thrombosed Intracranial Aneurysms at 7T MRI. *AJNR. American Journal of Neuroradiology*. 201907; 40(7):1106-1111.

Tanei T, Fujii M, Takebayashi S, Nakahara N, Wakabayashi T. Simultaneous multiple craniotomies in the management of multifocal malignant brain lesions: case reports. *Fukushima Journal of Medical Science*. 201908; 65(2):43-49.

Iwami K, Fujii M, Kishida Y, Jinguji S, Yamada M, Mudathir B, Nishio N, Fujimoto Y, Ogawa T, Takanari K, Kamei Y, Saito K. Role of transcranial sphenoidotomy in skull base surgery: classification of surgical techniques based on the surgical anatomy of the sphenoid sinus. *Journal of Neurosurgery*. 201911; 131(5):1658-1667.

Murakami Y, Kobayashi T, Naruse Y, Watanabe F, Ishino A, Kanai R, Goto T, Saito K. Exclusive Cerebellar and Leptomeningeal Metastases from Early Gastric Cancer 14 Months after Proximal Gastrectomy: An Autopsy Case Report. *NMC Case Report Journal*. 201904; 6(2):65-70.

Ito Y, Suzuki K, Ichikawa T, Watanabe Y, Sato T, Sakuma J, Saito K. Intraoperative Fluorescence Cerebral Angiography by Laser Surgical Microscopy: Comparison with Xenon Microscopy and Simultaneous Observation of Cerebral Blood Flow and Surrounding Structures. *Operative Neurosurgery*. 201906; 16(6):700-706.

Murakami Y, Saito K, Ito H, Hashimoto Y. Transferrin isoforms in cerebrospinal fluid and their relation to neurological diseases. *Proceedings of the Japan Academy. Series B, Physical and Biological Sciences*. 201905; 95(5):198-210.

Hiruta R, Jinguji S, Sato T, Murakami Y, Bakhit M, Kuromi Y, Oda K, Fujii M, Sakuma J, Saito K. Acute paradoxical brain herniation after decompressive craniectomy for severe traumatic brain injury: A case report. *Surgical Neurology International*. 201905; 10:79.

Kawabata T, Takeuchi K, Nagata Y, Ishikawa T, Choo J, Sato Y, Tambara M, Teranishi M, Wakabayashi T. Preservation of Olfactory Function Following Endoscopic Single-Nostril Transseptal Transsphenoidal Surgery.